



◆ 一般投稿作品 ◆

広報委員会 選

国体でひ孫もふえて年賀状
 農夫らの動き初めたる雨水かな
 雨水成る太陽射して春の兆し
 梅が香や廃居となりし今をだに
 小包に菜の花の黄を添えてあり
 老梅咲き正月明けのきつ茶店
 野も山も照らして静か寒の月
 水仙のかおり床しいわが花壇
 寒鴉たわむれの舞描く群
 緊張を緩めきつたる春炬燵こたつ
 紅梅の咲き染む鷹の輪をかくる
 くぎ煮雑魚盛る皿の艶日脚伸ぶ
 慎しき主張に似たり雪柳
 立ち止まり千の風聴く遍路道
 立春や自転車をこぐ向い風

白井 幸子
 岡本 朴舟
 岡村 和躬
 小原 景守
 小原 子川
 小野寺朱実
 北村千鶴子
 公文多賀子
 高野 和一
 千頭 野草
 西尾 玉喜
 福留ふりうのものり
 森本 幸美
 山崎 貴子
 山崎 寿美

佐竹 洋子
 鍵山 和枝
 佐藤 幸
 利根 弘子
 古川 信子
 小松 愛子
 中澤 美晴

◆ かがみ野俳句会 ◆

群れ離る鴨に従ふ水尾二つ
 福寿草光れる風に相寄りて
 横町の老理髪師のほほかむり
 梅一輪ひとりひとりが読む一句
わたがま
 蟠り少しほつる沈丁花
 思い出は星の数ほど犬ふぐり
 住職の鐘の一打や日脚伸ぶ

◆ 菫 句 会 ◆

生き甲斐は俳句よ筆よ春を待つ
 汀子句碑紅梅一花国分寺
 積雪や名有る木無き木同等に
 飛び翔ちて鴨の零せる水尾雫

西内 保衛
 森本 捷代
 山崎 鈴子
 吉田 芳

◆ かほく俳句会 ◆

あたたかや山ふところに父の墓
 ひざ疼く三日続きし寒の雨
 切り取れば春のキャベツのすっしりと
 先づ二軍来て球場の春立ちぬ
 お地藏の衣色褪せ日脚伸ぶ
 小屋の戸の風に遊べり冬菜摘む
 杉山の伐採の音春近し
 訃報きくとめどなく降る春の雪
 鉢植えを日向に移し春きざず
 改装の彩は萌黄に木の芽晴

公文 春紀
 岡本かほる
 高橋 章
 北村 幸子
 西川 常夫
 甲藤 卓雄
 野崎 典子
 北村 里子
 明石 英子
 竹内 ろ草

息白く来て少年の手に化石
 旧正を祝ふ大正生まれなり
 畑打つや子が来てほぐす藁の束
 縦横に地を踏み荒らし剪定す
 松納め火の用心を座右の銘
 藁しべの結び目固き目差しかな
 昼までは家に籠りぬ春しぐれ
 山間の冬田十枚捨てきれず
 耳を立て初音の藪に目を凝らす
 大寒の海を渡りて故郷へ
 汀子句碑建ちしと春の便りかな
 久久に出逢ふ人あり厄落
 春隣背ナ写し見る試着室

乾 真紀子
 奥宮さとみ
 久保 貴女
 久保内鏡子
 黒岩 幸女
 黒岩 千英子
 小松 隆之
 小松 完
 小松 昇
 杉山 春萌
 前田 欣一
 前田 秀女
 間崎 和代

◆ 土佐山田町俳句会 ◆

読み初めはばらばらめくる同門誌
 スノーボードの少年きのうから無口
 歪ゆがみたる自転車の籠由紀男の忌
 平和に吹くトランペットや建国日
 春光や沖まぶしげに竜馬像
 恋猫の暖炉を取りて足枕
 梅咲きぬ延命するなど書きおきて
 五銛ごせん水の溢れて白い梅が咲く
 梅が咲いた桃が咲いたと水奔はる
 墓山に墓階なして日脚伸ぶ
 みんな友百円店に春の色

前田 小夜
 前田美智子
 明石 蕙生
 橋本 昭和
 大石 邦男
 前田 隆明
 中沢としみ
 安丸 慎子
 榎谷 雅道
 田村 一翠
 馬場 英男

秋葉山野梅千本沸き立てり
 新雪や水道栓を開けに出づ
 野火走る獲物探してゐるごとく
 話し合ひ実らず果てし寒の月

森本 之子
 山中 晶子
 山中 瑞輝
 山中 明石

俳句・短歌の投稿方法

▼投稿方法は自由。(ただし、官製ハガキで投稿の場合、一人一枚のハガキで五句(首)以内)

▼かい書で、住所、氏名、電話番号を必ず明記してください。

▼誌面の都合により掲載されない場合があります。

【投稿先】

企画課内広報委員会事務局「俳句・短歌」係
 〒782-18501 香美市土佐山田町宝町1-2-1
 FAX 53-5958



「はらたいら展」

4月5日(土)～5月6日(火)
 ※5月5日(月・祝)のびも日は開館

今回は地元、土佐山田町
 神母ノ木出身のはらたいら
 (本名・原平)さん的一周
 忌に合わせて、遺作展を開
 催します。

一九四三年生まれのはら
 たいらさんは、県出身の漫
 画家として活躍し、「ゲバ
 ゲバ時評」「モンローちゃ
 ん」「日記ちゃん」などの

代表作を多数、発
 表しています。

「モンローちゃんよさこい」はらたいら
 も多く、「愛を旅
 する人」にはじま
 り、「はらたいら
 のてこにあわん」
 や「はらたいらの
 ジタバタ男の更年
 期」など、幅広い知
 識が発揮されてい
 ます。さらに、テ
 レビ「クイズダー
 ビー」(TBS系)
 では、解答者とし
 て活躍し、驚異の
 正解率の高さで、

レギュラー解答者として十
 五年間出演し、人気を博し
 ました。また、高知のテレ
 ビ局にも出演し、「はらた
 いらのおらんく風土記」(テ
 レビ高知)で、県内各地の
 PRにも貢献しています。

昨年五月二十六日付の朝
 日新聞「土佐カルチャー人
 物伝」に、横山隆一記念ま
 んが館・下岡正文館長が、
 生前のはらさんの言葉とし
 て、「絵だけで、文字のな
 いのがよい。世界中、どこ
 でも理解してもらえるから
 だ。点一個、線一本で人を
 笑わせることができたら最
 高だ」と紹介し、「まんが
 は省略なり。ぎりぎりまで
 そぎ落とした単純な線と構
 図こそが物事の本質を突く。
 これが彼のまんが哲学なの
 である」と評しています。

今回の展覧会では、はら
 たいらさんの追求した究極
 のまんがをご堪能いただけ
 ると思います。はらさんも
 天国から「ちよっくら、の
 ぞいちよいちゃおか」と、
 ふる里の美術館に帰ってき
 てくれるかもしれません。

(館長・北 泰子)

四国・九州アイランドリーグ公式戦 土佐山田スタジアム 開催日程

▶入場料=前売り：高校生以上800円、中学生以下400円
 当日：高校生以上1,000円、中学生以下500円
 ※上記の公式戦開催日は、秦山公園（ふれあい広場、子ども
 の広場）を休園します。
 ※駐車場に限りがありますので、お近くの方は、なるべく徒
 歩か自転車等でご来場ください。



【前期日程】

日程	対戦カード
4月13日(日)	高知FD-徳島IS

【後期日程】

日程	対戦カード
7月6日(日)	高知FD-香川OG
9月14日(日)	高知FD-徳島IS
9月15日(月、祝日)	高知FD-徳島IS

※試合の開始時間はいずれも14時から
 ※雨天中止の場合があります。

【問い合わせ先】土佐山田スタジアム ☎57-0586